

得点	演習問題	実施日	月 日	氏名

【1】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

明治天皇は、**A** を出し、新政府の方針を示した。そして新政府はさまざまな改革を行った。まず、ア大名にその領地と人民を天皇に返させ、さらに藩をやめて県をおき、政府が任命した県令に各県を治めさせた。こうして中央集権国家がつくられていった。また、江戸時代の身分制度を廃止し、イ四民平等とした。

さらに新政府は、「日本を欧米諸国にならぶ強国にするには、**B** がたいせつであると考えてそのための政策を行った。すなわち徴兵令を実施したり、富岡製糸場などの**C** を設立し、近代産業の育成をはかったりした。このような改革を進めるための財源は、江戸時代と同じように農民が収める米に頼っていたが、これでは収入が安定しないため、政府はウ地租改正を行った。

一方、政府は外交にも力を人れた。幕末に結んだ不平等条約の改正をめざして岩倉具視らを欧米に送ったり、エ近隣諸国との外交を積極的に進めたりした。こうして新政府による新しい政治が進められ、それとともにオ欧米の文化もとり入れられ、国民の生活も大きく変化していったが、国民の中には政府のやりかたに不満を持つものも多く、特にカ土族の不満は大きかった。

(1) 次の資料は、文中の **A** の一部である。**A** にあてはまることばを答えなさい。()

一、広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スヘシ
一、上下心ヲ一ニシテ盛ニ経論ヲ行フヘシ

(2) 文中の下線アを何とといいますか。()

(3) 文中の下線イに対して誤って述べているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。()

- ア 新たに天皇の一族を皇族、公家と大名を華族、武士を士族、農工商を平民とした。
- イ えた・ひにんの身分を廃止して平民に加えた。
- ウ 平民に苗字を持つことを許した。
- エ これによって身分による差別は全くなかった。

(4) 文中の **B** にもっともよくあてはまることばを次から1つ選び、記号で答えなさい。()

- ア 文明開化 イ 殖産興業 ウ 富国強兵

(5) 文中の **C** には、政府が欧米の進んだ機械や技術を取り入れて国の費用でつくった工場のよび名があてはまるが、これを何とといいますか。()

(6) 文中の下線ウについて述べた次の文中の〔①〕～〔⑤〕にあてはまることばをあとのア～キからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。

- ①() ②() ③() ④() ⑤()

政府は、土地の所有者に〔 ① 〕を発行し、土地の面積をはかり直してそれぞれの土地の〔 ② 〕を定め、その〔 ③ 〕%を〔 ④ 〕として〔 ⑤ 〕で政府に納めさせることにした。

- ア地租 イ地価 ウ地券 エ現金 オ米 カ3 キ5

(7) 文中の下線エに関して、当時開国を拒んだ朝鮮に対して、西郷隆盛らは武力を用いても開国させようという考え方をとっていたが、帰国した岩倉具視らによってこの考え方はしりぞけられた。西郷がとっていたこの考え方を何とといいますか。()

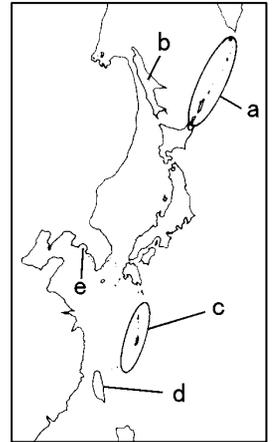
(8) 文中の下線オについて誤って述べているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。()

- ア 太陽暦が採用され、1週間を7日として日曜を休日とする制度がとり入れられた。
- イ 東京ではれんが造りの洋館やガス灯がみられるようになった。
- ウ 洋服を着て、牛肉を食べる人々もあらわれた。
- エ 欧米の文化を取り入れるのに大きなはたらきをした中江兆民は「学問のすすめ」を著した。

(9) 文中の下線カのうち、1877年におこった最大のものを何とといいますか。()

【2】 次の年表と地図を参考にして、あとの問いに答えなさい。

西暦	日本のおもなできごと
1871	日清修好条規……A
1873	征韓論がおこる……B
1874	①台湾へ出兵
1875	②樺太・千島交換条約
1876	日朝修好条規……C
	③小笠原諸島の日本領有
1879	④沖縄県を置く



(1) 年表中の A・C 二つの修好条規の内容にあてはまるものを次からそれぞれ選び、記号で答えよ。

- A() C()

- ア 日本だけに領事裁判権を認め、日本商品に対しては関税をかけないとする不平等な条約。
- イ 日本と相手国が互いに領事裁判権を認め合う。また、双方の貿易に対しては関税を最低のものとする対等な条約。
- ウ 両国は、たがいにごこの港でも自由に貿易ができる平等な条約。

(2) 年表中の B を主張した人物を、2人答えなさい。() ()

(3) 年表中の①～④の下線部の地名は、右上の地図中 a～e のどこですか。記号で答えなさい。また、地図中になくときは×を書きなさい。(①) (②) (③) (④)

(4) 1871年日本は使節を欧米に派遣した。欧米の事情の視察のほか、どんな目的で派遣されたのですか。()

(5) 次の文の()に適する語句を答えなさい。
①() ②()

1858年の日米修好通商条約では、日本はアメリカに対し(①)を認めるとともに、(②)をもたない不平等な条約を結んだ。

得点	演習問題 (解答)	明治維新 ④	実施日	月	日	氏名

【1】 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

明治天皇は、**A** を出し、新政府の方針を示した。そして新政府はさまざまな改革を行った。まず、^ア大名にその領地と人民を天皇に返させ、さらに藩をやめて県をおき、政府が任命した県令に各県を治めさせた。こうして中央集権国家がつくられていった。また、江戸時代の身分制度を廃止し、**四民平等**とした。

さらに新政府は、「日本を欧米諸国にならぶ強国にするには、**B** がたいせつであると考えてそのための政策を行った。すなわち徴兵令を実施したり、富岡製糸場などの**C** を設立し、近代産業の育成をはかったりした。このような改革を進めるための財源は、江戸時代と同じように農民が収める米に頼っていたが、これでは収入が安定しないため、政府は、**地租改正**を行った。

一方、政府は外交にも力を入れた。幕末に結んだ不平等条約の改正をめざして岩倉具視らを欧米に送ったり、^エ近隣諸国との外交を積極的に進めたりした。こうして新政府による新しい政治が進められ、それとともに、^オ欧米の文化もとり入れられ、国民の生活も大きく変化していったが、国民の中には政府のやりかたに不満を持つものも多く、特に^カ土族の不満は大きかった。

- (1) 次の資料は、文中の **A** の一部である。**A** にあてはまることばを答えなさい。 (**五箇条の御誓文**)

一、広ク会議ヲ興シ万機公論ニ決スヘシ
一、上下心ヲ一ニシテ盛ニ経論ヲ行フヘシ

- (2) 文中の下線アを何といいますか。 (**版籍奉還**)

- (3) 文中の下線イに対して誤って述べているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (**エ**)

- ア 新たに天皇の一族を皇族、公家と大名を華族、武士を士族、農工商を平民とした。
- イ えた・ひにんの身分を廃止して平民に加えた。
- ウ 平氏に苗字を持つことを許した。
- エ これによって身分による差別は全くなかった。

- (4) 文中の **B** にもっともよくあてはまることばを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (**ウ**)

- ア 文明開化
- イ 殖産興業
- ウ 富国強兵

- (5) 文中の **C** には、政府が欧米の進んだ機械や技術を取り入れて国の費用でつくった工場のよび名があてはまるが、これを何といいますか。 (**官営模範工場**)

- (6) 文中の下線ウについて述べた次の文中の〔①〕～〔⑤〕にあてはまることばをあとのア～キからそれぞれ1つずつ選び、記号で答えなさい。
- ①(**ウ**) ②(**イ**) ③(**カ**) ④(**ア**) ⑤(**エ**)

政府は、土地の所有者に〔 ① 〕を発行し、土地の面積をはかり直してそれぞれの土地の〔 ② 〕を定め、その〔 ③ 〕%を〔 ④ 〕として〔 ⑤ 〕で政府に納めさせることにした。

- ア地租
- イ地価
- ウ地券
- エ現金
- オ米
- カ3
- キ5

- (7) 文中の下線エに関して、当時開国を拒んだ朝鮮に対して、西郷隆盛らは武力を用いても開国させようという考え方をとっていたが、帰国した岩倉具視らによってこの考え方はしりぞけられた。西郷がとっていたこの考え方を何といいますか。 (**征韓論**)

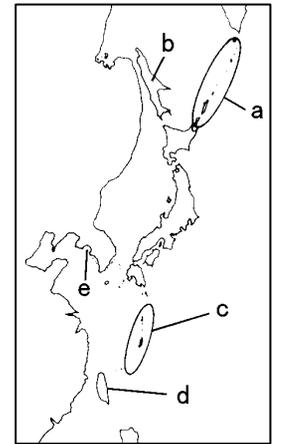
- (8) 文中の下線オについて誤って述べているものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 (**エ**)

- ア 太陽暦が採用され、1週間を7日として日曜を休日とする制度がとり入れられた。
- イ 東京ではれんが造りの洋館やガス灯がみられるようになった。
- ウ 洋服を着て、牛肉を食べる人々もあらわれた。
- エ 欧米の文化を取り入れるのに大きなはたらきをした中江兆民は「学問のすすめ」を著した。

- (9) 文中の下線カのうち、1877年におこった最大のものを何といいますか。 (**西南戦争**)

【2】 次の年表と地図を参考にして、あとの問いに答えなさい。

西暦	日本のおもなできごと
1871	日清修好条規……A
1873	征韓論がおこる……B
1874	①台湾へ出兵
1875	②樺太・千島交換条約
1876	日朝修好条規……C
	③小笠原諸島の日本領有
1879	④沖縄県を置く



- (1) 年表中の A・C 二つの修好条規の内容にあてはまるものを次からそれぞれ選び、記号で答えよ。

A(**イ**) C(**ア**)

- ア 日本だけに領事裁判権を認め、日本商品に対しては関税をかけないとする不平等な条約。
- イ 日本と相手国が互いに領事裁判権を認め合う。また、双方の貿易に対しては関税を最低のものとする対等な条約。
- ウ 両国は、たがいにとこの港でも自由に貿易ができる平等な条約。

- (2) 年表中の B を主張した人物を、2人答えなさい。 (**西郷隆盛**) (**板垣退助**)

- (3) 年表中の①～④の下線部の地名は、右上の地図中 a～e のどこですか。記号で答えなさい。また、地図中になくときは×を書きなさい。 (① d ② b ③ × ④ c)

- (4) 1871年日本は使節を欧米に派遣した。欧米の事情の視察のほか、どんな目的で派遣されたのですか。 (**不平等条約を改正すること**)

- (5) 次の文の()に適する語句を答えなさい。
- ①(**治外法権(領事裁判権)**) ②(**関税自主権**)

1858年の日米修好通商条約では、日本はアメリカに対し(①)を認めるとともに、(②)をもたない不平等な条約を結んだ。